

新生だより

地域の皆さんに向けて新生病院グループの「いま」を発信しています。

2021年7月10日発行 発行人:特定医療法人新生病院 理事長 渋澤一郎



地域の皆様にとって
新生病院が
在宅療養生活を支える
心強い存在でありたい

特に注力しているのは在宅療養支援で、家から出るのが大変な高齢の方や障がいのある方が、住み慣れた家で、ご家族に囲まれながら安心して療養生活が送れるように、新生病院から医療をご家庭にお届けしています。訪問診療・訪問看護・訪問リハビリテーションなどサービス提供を通じて、生き方、生活スタイルにかなった最適な療養をご本人・ご家族と相談し、寄り添いながら考えます。言い換えば、患者さんを病院の方針に合わせるのではなく、患者さんの方針に医療者が合わせることであります。ただし、あくまでも在宅にこだわるのではなく、病状やお気持ちの変化に合わせてフレキシブルに、時にはドクターストップをかけ入院や専門病院への紹介を行つたり、短期集中

患者さんを守るために
新型コロナウイルスから
2021年3月から4月にかけ、33名の入院患者さん並びに12名の職員が新型コロナウイルスに感染するクラスターが発生しました。当院を信頼し、入院して下さった患者さんには大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫びするとともに、ご逝去された患者さんへ謹んで哀悼の意を表します。長期に渡り全病棟において面会禁止となり、ご家族には不安と心配をおかけしましたこと、外来診療や各種サービスの営業中止により、多くの皆様にご迷惑をおかけしましたことを心から陳謝いたします。



クラスター対応期間中は、患者さんご家族や地域の方から職員へメッセージや激励の品など、心温まるたくさんのエールを頂きました。地域の皆様に支えられて、院内感染を収束することができました。本当にありがとうございました。

新院長のご挨拶

特定医療法人 新生病院

院長 石井 栄三郎

いしい えいざぶろう

2021年4月1日 就任

経歴

診療科: 小児・思春期科、小児在宅ホスピス科

<専門医・その他>

日本小児科学会専門医・認定指導医

日本小児科医会地域総合小児医療認定医

日本小児科医会「こどもの心」相談医

日本血液学会専門医・指導医

患者さんの希望に沿った
最適な療養を提案

のリハビリコースや検査入院、
レスパイト入院などにも対応
しています。

当院では、長野圏域において
新型コロナウイルスの流行を
確認した当初より職員の行動
規範を作成し、院内全体で感
染予防を徹底して参ります。
また、当院の患者さんを感
染症の脅威から守る目的とし
て、原則コロナ疑いのある患者
さんの診療は行わず、感染症
指定医療機関へ受診頂くと
いった診療方針に努めてきま
した。しかし、今般のクラスター
発生を受け、外部有識者の指
導のもと改めて院内全体で協
議し、全職員が強い意識を持
ちながら実践していく感染予
防の三原則を策定しました。

地域の皆さんに信頼される
病院として再出発できるよ
う、引き続き尽力して参りま
すのでご理解とご協力をよろ
しくお願い致します。

地域の皆さんに信頼される
病院として再出発できるよ
う、引き続き尽力して参りま
すのでご理解とご協力をよろ
しくお願い致します。

歯科・口腔外科に新しい医師が着任しました

▶これまでの経歴

出身は松本市です。大学は日本大学歯学部で学ばせていただき東京にいましたが、卒業後はまた地元である信州大学歯科口腔外科で研修を行わせていただきました。その後、信州大学大学院医学系研究科で研究を行い、信州大学麻酔科を経て、長野県内のいくつかの地域の病院へ赴任し口腔外科に従事しておりました。今回、北信地域への赴任は初めてです。

▶医療人として大切にしていること

患者さんとの信頼関係を築くことを大切にしています。そのためのあいさつと細かな声掛け、十分な治療説明を行うことを心がけています。



▶専門領域について

親知らずなどの難抜歯、インプラント治療、顎の骨にできた膿の袋や良性腫瘍の摘出、転倒などで歯や唇などを損傷した方に対する外傷処置、高血圧症や糖尿病などの病気があり、歯科処置に対して全身管理が必要な患者さんを対象とした抜歯など、「口腔外科」の治療とともに、お口の健康を保つための口腔ケアにも多く関わってきました。

▶趣味・特技など

読書、映画鑑賞、旅行が好きですが、冬はスキー・スノーボードにもよく行っています。



あいざわ ひとし
歯科口腔外科医師 相澤仁志

2021年4月1日 着任

▶地域の皆さんへのメッセージ

口から食べられるということ、うまく言葉が発せられること、飲み込みができるということは人生において生きがいの基となる大切な機能です。そのような大切な機能を保ち、回復するために、日々精一杯頑張らせていただきます。



新型コロナウイルス 感染症対策の取り組み

当院では、患者さん・地域の皆さんを
新型コロナウイルス感染症等から守るために
病院全体で3つの感染予防策の強化に取り組んでいます。

入・転院される患者さんへの 事前検査体制の構築

当院への入・転院を予定している患者さんには、事前の健康・接觸歴チェックと抗原検査へのご協力をお願いしております。
※患者さんに付添われる方は、最低限の人数でご来院下さいますようお願い致します。

職員の健康観察・ 行動管理の徹底

従前より実施していた始業前の全職員検温・健康チェック体制の強化に加えて、圈域警戒レベルに応じた行動指針を策定し行動状況の把握にも努めています。

会議・研修等 オンライン化の推進

3密を避け、感染リスクを減らすことを目的とし、院内外の会議・研修等への参加には、オンラインを積極的に活用しています。



こちらの感染対策にも
引き続きの
ご理解・ご協力を
宜しくお願い致します。

3つの感染予防策の常時徹底 新型コロナウイルスの

1

早期
発見

2

持込
防止

3

感染拡大
防止

来院されるすべての方への 健康・接觸歴確認の実施

院内への感染症持込防止対策として、病院入口での検温に加えて、健康・接觸歴チェックを行っています。



患者さんに接する職員の フェイスシールド常時装着

飛沫感染を防ぎ、安心・安全な診療・サービスを提供できるよう努めています。



患者さんの状況に応じた 個人防護具着用の徹底

感染予防策に基づく正しい手順で、装着の際に乱れがないかを鏡で確認しながら、外来・病棟での防護具着用を徹底しています。



ご利用者さんのご自宅へ伺う 訪問サービスの感染予防強化

訪問リハビリや訪問診療では、感染症を持ち込まない、持ち込ませない対策として、訪問車内の消毒の徹底と、訪問時にご利用者さんに健康・接觸歴チェックへのご協力を頂いています。



— 特定医療法人 新生病院 —

— 基本理念 —

わたしたちはキリストの愛と精神にもとづき医療を通して全ての人々に仕えます。

1.キリストの教えと行いに学び、「全人医療」を実践します。

2.全ての人々に、人や人種による差別なく、小布施という「地域」の中から「世界中」の人々に。

3.キリストの精神である「仕える」ことによって「新たな生」が始まります。

— 基本方針 —

1.命の尊厳

2.連携

3.人財の育成

4.健全経営体質

私たちちは命の尊厳を大切にした医療に取り組みます。

私たちちは、小布施町を中心とした「地域」の中で、医療・福祉・保健・介護・行政を担う各機関との連携を通して、命の尊厳と質を患者さんとともに追求できる医療体制の構築に取り組みます。

私たちちは、業務の遂行を通して、社会に貢献することを喜びとする人財の育成に努めます。

私たちちは、良質な医療を安定・継続して提供できるよう、健全な経営の構築に努めます。

— 特定非営利活動法人 パウル会 —

— 基本理念 —

「奉仕」「感謝」「信頼」

わたしたちは、ミスパウルを象徴とするカナダミッションの志に習い、奉仕の精神をもって地域福祉に貢献します。

わたしたちは、命の大切さを尊び、愛情と感謝の心を持ち続けます。

わたしたちは、自らの仕事に誇りを持ち、全ての人に誠実で丁寧に向き合い、信頼関係を深めます。